

## 第7回学生連絡協議会議事録

開催日時：2008年1月9日（水） 16:30～18:15

開催場所：建設棟会議室

記録：浅本

出席者（教員）：睦好（学科長）、奥井（進路指導）、浅本（1年担任）、岩下、茂木（2年担任）、久保田（3年担任）、谷山（4年担任）、齋藤（大学院担任）

出席者（学生）：1年生（1人）、2年生（1人）、3年生（1人）、4年生（1人）、博士前期（1人）

### 協議内容

#### 1. 前回（第6回）の検討課題への対応状況報告

- (1) 大学にPCを持ってくる日が少ないので、WEB履修登録がしにくかった。履修登録に使える公開PCがほしい。→講義でなるべくPCを使う課題を出すなど努力中。ただし、宿題などの不正コピーなどが課題となっている。試験での使用についても、カンニング防止が難しく、今後の対応が必要。引き続き検討する予定。WEB履修登録については、後期において無線LANの整備が進み前期ほど問題は生じず、改善がなされている。
- (2) どこで無線LANが使えるのか分からない。またつながらないときも多い。使える場所に掲示マークがほしい。2階の自習室でネットワークにつなぐことができない。→無線LANの接続に関しては前期に比べ改善がなされている。2階自習室には、無線LANをひき、接続方法も掲示しており、対応済み。
- (3) 2級建築士受験資格に実務経験は必要か→現在の1年生までは本学を卒業すれば受験資格が与えられる。HPにも掲載し、対応済み。
- (4) 情報教育用のPCがMACに変わり使い方が分からない→MACは全学情報教育会議で、MACの講習会を全学で開催した。使い方がわからない場合は、講習会の参加を勧める。後期からMAC上で利用できるWindows XPがインストールされ、Windowsを使用することも可能。
- (5) CAP制を廃止するか、履修可能単位数を増やしてほしい。再履修に関してCAPから外すことはできないか？→工学部カリキュラム委員会で議題としてあげたところ、CAP制廃止は現状難しいという回答であった。各講義の予習・復習を満遍なく効率よく行うためにも、CAP制は必要というのが全学の考え方である。再履修をCAP制から外すのも同様の理由で困難。
- (6) 講義は15回出席しても中間・期末試験で落第することを救済できないか？→JABEEも

あり，対応は難しい．

- (7) テーマ研究 2 の研究室選択で GPA だけを使っているようだが，取得総単位数を考慮しないのか？→研究室選択の希望が重なった場合は，現状 GPA のみを用いて判断している．今後研究室の配属がテーマ研究 2 から決定される可能性もあることから，学生への周知が必要である．研究室選択方法については，テーマ研究 3 の研究室配属方法も含め，教育会議で再度審議を行う．
- (8) 大学院口述試験の受験資格を公表して欲しい→公表する場合，学内のみではなく，学外にも情報を流す必要があり，公表できない．
- (9) 谷山先生の部屋の前の蛍光灯が切れていて，危険かつ返却レポートを探すことができない→対応済み．
- (10) 32 番教室ではマイクを使わないと聞こえない→教育会議で教員に依頼済み．
- (11) 31 番教室で OHP を使うと見えない→教育会議で教員に依頼済み．
- (12) 大学院ガイダンスで聴講届けについての説明がなかった．WEB 履修と両方を行う必要があるのか？後期科目の登録も前期に行う必要があるのか？→両方行う．後期には WEB 登録期間と確認期間があって，改善済み．
- (13) WEB 登録や LAN 利用方法に関して英語版冊子を作って欲しい→WEB 登録については教育会議に挙げて，英語冊子を作ることを対応する．LAN 利用の英語版冊子については奥井先生が情報基盤メディアセンターに問い合わせる．
- (14) 奨学金の掲示を建設にも掲示して欲しい→学科を通じて連絡されるわけではないため，学生支援課で個々の確認が望まれる．こうした要望があることを睦好学科長が学生支援課に申し入れる．
- (15) 後期科目の登録も前期に行う必要があるのか？→後期科目は後期の開始時に登録をすればよい
- (16) 水道は飲めるのか→水道工事が完全に完了したことが山辺先生より掲示されており，解決済み．
- (17) 大学院の講義で (E) マークの英語指定なのにほとんど日本語で行われている講義がある→教室会議で睦好学科長より各教員に注意がなされた．

## 2. 学生からの新たな要望など

- (1) 前々回（第 5 回）に出された，3 年次後期，建設工学演習で行っている公務員対策を前期に変える案が審議されておらず，公務員対策委員会で検討してもらうこととなった．睦好先生，次の学科長より担当教員に伝える．
- (2) 前々回（第 5 回）に出された，測量学が大学主催の就職セミナー，公務員セミナーと重なっており参加できないという意見については，就職担当湯谷先生，久保田先生が大学側に確認することとなった．セミナーを金曜日だけに固定しないでほしいと要望．

- (3) 教養講義の名前が同じで建設の講義か他学科の講義か分からず、履修が難しい。→講義名の横に学科名を入力してくれるように、岩下先生が依頼する。
- (4) 前期の成績結果をもう少しはやく出して欲しい→睦好学科長より大学院教育係りに申し入れる。
- (5) 大学院教育プロジェクトで TOEIC 受験の募集がされたが、試験会場の指定が可能であったことを知らされなかったため、埼玉大学で受けられなかったという不満があがっている。→次回以降、受験申し込みの際、試験会場希望を書くように徹底する。睦好学科長より大学院教育プロジェクト担当に伝える。
- (6) 2階の男子トイレの床ががたがたしているので、改修してほしい。→建物委員の奥井先生が申請する。
- (7) 他学科の集中講義のスケジュール変更の連絡が夏休み前に掲示されていなく、単位を落とした学生がいた。休み中は学校に来なくなるので、早めの連絡を徹底して欲しい→その集中講義の科目名を岩下先生に伝え、担当教員に注意する。スケジュール変更については早めの連絡をするように学務を通じて教員に周知させる。
- (8) 自転車置き場の空気入れが壊れたままで、直して欲しい。→奥井先生が総務に連絡。
- (9) 他の学科にはロッカーがあるのに、建設工学科にはロッカーがない。ロッカーがほしい。→教養のロッカーは体育のある1年生だけが使え、現状ロッカーは学科としては用意できない。
- (10) 理学部の棟まで休講の連絡を見る機会が少ない。→最低限工学部の掲示板くらいは各自チェックすることが望まれる。また、工学部のHPに休講の連絡があるため、それうまく利用して欲しい。

### 3. 教員サイドからの問題提起、報告、連絡事項について

講義の出席の取り方は講義によって異なるか。何分遅れくらいまで出席として扱われるのか？たくさん受講生がいると出席とりにくいため、学生から改善意見などあれば聞きたい(睦好)→30分までが一般。ただし、講義によっては講義最後に署名を取る講義がある。講義終わりに来て出席簿に名前のみを書く学生もおり、不満はあるが、特に学生からの意見はなし。

### 4. その他

- (1) テーマ研究2については、現状移動は難しく、来年度も月曜日の予定。ただし、他の日を使ってもいいように現在教育会議で審議中。
- (2) 建設棟と応化棟の間のコンクリート平板の通路の修繕は申し入れしたものの、受け入れが困難な状況。幅を広げるという案は困難であると思われる。

- (3) 本協議会の議事録を HP 上で公開し、学生が経過を分かるようにするという案も出たが、次回以降の検討課題とされた。

以上